

平成 30 年 5 月 25 日

福島地方環境事務所の最近の動き
(今週の福島)

【最近の動きのポイント】

○ 除染・廃棄物対策関連

- ・双葉町及び大熊町の特定復興再生拠点区域について、建物等解体撤去及び除染工事を実施中
- ・田村市^{じげんじょう}地見城仮置場の原状回復工事に着手

○ 中間貯蔵施設関連

- ・平成 30 年度輸送量が 5 月 24 日時点速報値で 10 万 m³を超過
- ・22 市町村から平成 30 年度の輸送を実施中

○ リスクコミュニケーション等関連

- ・自治体職員や相談員等の活動の支援、住民の放射線に関する理解醸成の支援、環境再生等に関する情報発信等の活動を実施中

I. 除染・廃棄物対策関連

1 特定復興再生拠点区域の解体・除染について

帰還困難区域内における特定復興再生拠点区域について、各町村の策定した計画に基づき、家屋解体・除染等を実施。

○ 最近の動き

- ・双葉町及び大熊町について、建物等解体撤去及び除染工事を実施中
詳細は別添 1、3 のとおり

2 避難指示解除済み地域等の除染・廃棄物処理関連事業について

帰還困難区域を除き、3 月に 8 県 100 市町村のすべてで面的除染が完了、必要なフォローアップ等を実施。

各市町村において、必要な被災家屋等の解体等の廃棄物処理を実施。

仮置場で除去土壌・廃棄物等を保管。搬出が終わった仮置場については、順次、返地に向けた作業を実施。

○ 最近の動き

- ・田村市地見城^{じげんじょう}仮置場の原状回復工事に着手
別添 4 のとおり
- ・浪江町仮設焼却施設における広域処理の実施について発表（5/15）
浪江町仮設焼却施設の余力を活用して、富岡町及び双葉町で発生する可燃性廃棄物の広域処理を実施。
- ・除染関係ガイドラインの改定（平成 30 年 3 月）を踏まえ、除染特別地域において、仮置場の原状回復を実施する上での具体的な施工方法や手続き等について示す、現場手順書を策定。

<http://josen.env.go.jp/material>

- 除染事業及び被災家屋等の解体等の実施状況（除染特別地域、汚染廃棄物対策地域）
別添 1 のとおり
- 除染特別地域（直轄除染）における除染仮置場等の状況について（平成 30 年 4 月 30 日時点）
別添 5 のとおり
- 特定廃棄物埋立処分施設への搬入状況
別添 6 のとおり

Ⅱ. 中間貯蔵施設関連

中間貯蔵施設の整備及び除去土壌等の中間貯蔵施設への搬入を実施。

(1) 最近の動き

- 平成 30 年度輸送量が 5 月 24 日時点速報値で 10 万 m³を超過
- 22 市町村から平成 30 年度の輸送を実施中

(2) 平成 30 年度の進捗状況

- 除去土壌等の輸送

(5 月 22 日までの搬入実績)

搬出市町村		搬出可能量 (m ³)	学校等(現場保管) からの輸送予定量 (m ³)	搬入量(m ³)※
浜通り	いわき市	22,200	7,800	2,677
	相馬市	16,100	－	－
	南相馬市	113,200	－	－
	広野町	31,900	－	－
	檜葉町	72,400	－	13,309
	富岡町	162,400	－	7,102
	川内村	42,400	－	902
	大熊町	147,000	－	8,206
	双葉町	132,700	－	3,762
	浪江町	130,300	－	4,062
	葛尾村	71,400	－	－
	飯舘村	151,600	－	2,348
中通り	福島市	78,700	20,000	2,150
	郡山市	67,200	20,900	16,164
	白河市	33,800	100	3,841
	須賀川市	22,000	3,600	4,460
	二本松市	50,000	－	2,627
	田村市	47,800	300	757
	伊達市	62,600	6,000	1,226
	本宮市	20,600	－	2,571
	桑折町	19,200	－	－
	国見町	16,300	－	2,529
	川俣町	71,600	－	5,958
	大玉村	13,700	－	1,742
	鏡石町	0	300	－
	天栄村	16,100	－	－
	西郷村	54,900	－	962

	泉崎村	15,200	-	3,659
	中島村	6,400	-	4,093
	矢吹町	13,900	-	-
	三春町	24,400	-	-
	合計	1,728,000	59,000	95,107

※ フレキシブルコンテナ等 1 袋の体積を 1 m³と換算しています。

※ 平成 30 年度の 1 年間の輸送量は、180 万 m³程度。

○ 中間貯蔵施設及び周辺の空間線量率等

こちらから御確認ください(中間貯蔵施設及び周辺モニタリング(JESCO サイト))

<http://www.jesconet.co.jp/interim/operation/monitoring.html#hokanba>

○ 中間貯蔵施設に係る工事等について

工事等の一覧は別添 2 のとおり

Ⅲ. 放射線健康リスクコミュニケーション等関連

①自治体職員や相談員等の活動の支援、②住民の放射線に関する理解醸成の支援、③環境再生等に関する情報発信等の活動を実施中。

(1) 最近の動き

- ・ 営農再開 3 年目を迎えた檜葉町の地域活性化に向けた取り組みの一環として、町行政区と学生ボランティアが実施する田植えイベント等を支援 (5/12, 13)
- ・ 「第 13 回ロハスデザイン大賞 2018 新宿御苑展」において、福島環境回復の状況や復興への取組を伝えるブースを出展 (5/19, 20)
- ・ 富岡町 (5/23～26) において、ホールボディ・カウンタによる内部被ばく線量測定を実施
- ・ 浪江町 (5/28) において、新任職員等放射線基礎研修を実施
- ・ いわき明星大学看護学部 (5/29) フレッシュヤーズセミナーにおいて、福島第一原子力発電所事故と放射線セミナーを実施
- ・ 平成 30 年度「ガンマカメラを使用した除染に関するリスクコミュニケーション事業」を開始。180 台・日の撮影予定。
- ・ 環境再生プラザにおいて専門家派遣・モニタリング支援(説明・測定・資料作成支援)等を実施中

(2) 前年度までの実施状況

項 目		H29 年度実績 (H28 年度実績)
① 自治体職員や相談員等の活動の支援	(ア) 職員向け研修会 	77 回 (52 回)
	(イ) 専門家派遣 	47 回 (41 回)
②住民の放射線に関する理解醸成の支援	(ア) 住民セミナー 	72 回 (27 回)
	(イ) 車座意見交換会 	62 回 (24 回)
	(ウ) 個人線量測定の実施 (WBC) 	83 日 (8 日)
	(エ) リスクコミュニケーション拠点 (長崎大、弘前大) による活動	-
	(オ) ガンマカメラを活用した除染に関する リスクコミュニケーション支援事業	184 台・日 (186 台・日)
③環境再生等に関する情報発信	(ア) 環境再生プラザの移動展示	42 件 [55 日] (78 件 [92 日])
	(イ) 環境再生プラザの専門家派遣	142 件 (208 件)

(ウ) テレビ

- ・「なすびのギモン Part5」(全 8 回) を放送
※Part1 から Part4 も含め、以下のホームページから視聴できます。
<http://josen.env.go.jp/nasubinogimon/movie/>

- ・特別番組「いのち、つなぐ 檜葉町・木戸川の今」を放送

(エ) ラジオ

- ・「福島再生へのみち」(全 26 回 (FM局 13 回、AM局 13 回)) を放送
※以下のホームページから視聴できます。

FM局 http://josen.env.go.jp/plaza/radio_streaming/

AM局 http://www.rfc.jp/podcast/podcast_program.php?program_id=29

(オ) まんが

- ・まんが「なすびのギモン」のシリーズ第 4 作「環境再生のあゆみ」編を作成

※これまでの3作（「身の回りの放射性物質」編、「健康影響」編、「食品」編）も含め、以下のホームページから読むことができます。

<http://josen.env.go.jp/nasubinogimon/index.html#indexManga>

(カ) イベント

- ・「くるまざカフェ」および「ふくしま“みち”さがし」を実施

※除染や福島環境再生に取り組む様々な方々と情報交換を行い、経験を共有する体験型のイベント（くるまざカフェ）と本イベントの参加者・関係者も交えたシンポジウム（ふくしま“みち”さがし）です。

<http://josen.env.go.jp/plaza/about/communication/kurumaza/>

(キ) 環境再生プラザの企画展示

- ・「福島環境再生事務所の職員等による『作品展』(H29.2～7)」、「除染と地域交流(H29.7～H29.12)」、「木戸川流域の環境回復(H29.12～H30.3)」を実施。

3月27日より「ふくしま“みち”さがし」をテーマに実施中。

http://josen.env.go.jp/plaza/about/exhibition_180327.html

除染事業及び被災家屋等の解体等の実施状況
(除染特別地域、汚染廃棄物対策地域)

市町村	工事状況等
南相馬市	○平成 29 年度南相馬市環境復旧等工事 (H30/3/5～) ※除染等工事の作業員数 420 人 ○平成 29 年度南相馬市建物解体等撤去工事 (H29/6/14～) ※被災家屋等の解体撤去工事实施中 (2,639 件解体済/2,845 件受付済)
浪江町	○平成 29 年度浪江町仮置場原状回復工事 (その 1) (H29/9/28～) ○平成 29 年度 (平成 28 年度繰越) 浪江町フォローアップ除染等工事 (H29/10/27～) ※除染等工事の作業員数 200 人 ○平成 29 年度浪江町建物解体等撤去工事 (H30/3/22～) ※被災家屋等の解体撤去工事实施中 (1,882 件解体済/3,778 件受付済)
双葉町	<u>○平成 29 年度双葉町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 1) (H29/12/25～)</u> <u>○平成 29 年度双葉町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 2) (H30/2/13～)</u> ※除染等工事の作業員数 150 人 ○平成 29 年度双葉町建物解体等撤去工事 (その 2) (H30/4/16～) ※被災家屋等の解体撤去申請を受付中 (262 件受付済。うち拠点区域 237 件) であり、解体撤去工事实施中 (21 件解体済。うち拠点区域 0 件)
大熊町	○平成 29 年度大熊町仮置場復旧等工事 (H29/11/22～) <u>○平成 29 年度大熊町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 1) (H30/3/9～)</u> ※除染等工事の作業員数 180 人 ※被災家屋等の解体撤去申請を受付中 (479 件受付済。うち拠点区域 391 件) であり、解体撤去工事实施中 (162 件解体済。うち拠点区域 85 件)

(注) 下線は特定復興再生拠点区域に係る解体・除染工事

市町村	工事状況等
富岡町	○平成 29 年度(平成 28 年度繰越)富岡町除染等工事(夜の森地区他) (H29/6/20～) ○平成 29 年度(平成 28 年度繰越)富岡町フォローアップ除染等工事 (H29/10/6～) ※除染等工事の作業員数 400 人 ○平成 29 年度富岡町建物解体等撤去工事(その 2)(H30/3/7～) ※被災家屋等の解体撤去申請を受付中(2,946 件受付済。うち拠点区域 166 件)であり、解体撤去工事实施中(2,178 件解体済。うち拠点区域 124 件)
檜葉町	○平成 29 年度檜葉町仮置場復旧等工事(H29/5/27～) ※除染等工事の作業員数 120 人 ※被災家屋等の解体撤去工事实施中(1,428 件解体済/1,577 件受付済)
飯舘村	○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)飯舘村仮置場復旧等工事(H30/4/10～) ※除染等工事の作業員数 130 人 ※被災家屋等の解体撤去工事实施中(993 件解体済/1,407 件受付済)
川俣町	○平成 29 年度川俣町可燃物処理等整備工事(H29/8/9～) ※除染等工事の作業員数 110 人 ※被災家屋等の解体撤去工事实施中(382 解体済/392 件受付済)
葛尾村	○平成 29 年度葛尾村建物解体等撤去工事(H29/11/30～) ※被災家屋等の解体撤去工事实施中(362 解体済/371 件受付済)

※除染等工事の作業員数 合計 1,700 人

(注) 下線は特定復興再生拠点区域に係る解体・除染工事

中間貯蔵施設に係る工事等の一覧

	工事名
土壌貯蔵施設等	○平成 28 年度中間貯蔵施設の土壌貯蔵施設等工事（双葉町） （H28/6/14～） ※H28. 11 月に着工、H29. 12 月貯蔵開始
	○平成 28 年度中間貯蔵施設の土壌貯蔵施設等工事（大熊町） （H28/6/14～） ※H28. 11 月に着工、H29. 10 月貯蔵開始
	○平成 29 年度中間貯蔵（双葉 1 工区）土壌貯蔵施設等工事 （H29/5/11～） ※H29. 10 月に着工、今年度夏以降に貯蔵開始見込み
	○平成 29 年度中間貯蔵（双葉 2 工区）土壌貯蔵施設等工事 （H29/5/18～） ※H30. 1 月に着工、今年度冬以降に貯蔵開始見込み
	○平成 29 年度中間貯蔵（大熊 1 工区）土壌貯蔵施設等工事 （H29/5/11～） ※H29. 11 月に着工、今年度夏以降に貯蔵開始見込み
	○平成 29 年度中間貯蔵（大熊 2 工区）土壌貯蔵施設等工事 （H29/5/11～） ※H29. 9 月に着工、今年度夏以降に貯蔵開始見込み
	○平成 29 年度中間貯蔵（大熊 3 工区）土壌貯蔵施設等工事 （H29/5/18～） ※H29. 11 月に着工、今年度夏以降に貯蔵開始見込み
	○平成 30 年度中間貯蔵（双葉 3 工区）土壌貯蔵施設工事 （H30/4/6～） ※今年度中に着工予定
	○平成 30 年度中間貯蔵（大熊 4 工区）土壌貯蔵施設等工事 （H30/4/5～） ※今年度中に着工予定
	○平成 30 年度中間貯蔵（大熊 5 工区）土壌貯蔵施設等工事 （H30/4/10～） ※今年度中に着工予定

	工事名
廃棄物 関連施設	○平成 29 年度双葉町減容化施設（中間貯蔵施設）における廃棄物処理その 1 業務（H30/3/1～） ※今年度中に着工予定、平成 31 年度内に稼働予定
	○平成 29 年度双葉町減容化施設（中間貯蔵施設）における廃棄物処理その 2 業務（H30/3/1～） ※今年度中に着工予定、平成 31 年度内に稼働予定
	○平成 29 年度中間貯蔵（双葉工区）廃棄物貯蔵施設工事（H30/3/9～） ※今年度中に着工予定、平成 31 年度内に稼働予定
	○平成 29 年度中間貯蔵（大熊工区）廃棄物貯蔵施設工事（H30/3/8～） ※今年度中に着工予定、平成 31 年度内に稼働予定
その他 施設	○平成 29 年度中間貯蔵に係る保管場設置等工事（双葉町）（H29/5/18～）
	○平成 29 年度中間貯蔵に係る保管場設置等工事（大熊町）（H29/5/18～）
	○平成 29 年度中間貯蔵に係る焼却灰保管場設置等工事（大熊町・双葉町）（H29/12/23～）
	○平成 29 年度保管場等整備工事（大熊町・双葉町）（H30/1/19～）

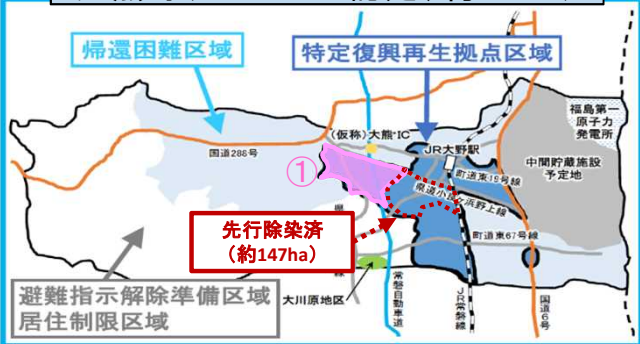
特定復興再生拠点区域整備の状況(平成30年5月25日時点)

別添 3

葛尾村(2018.5.11認定、約95ha)



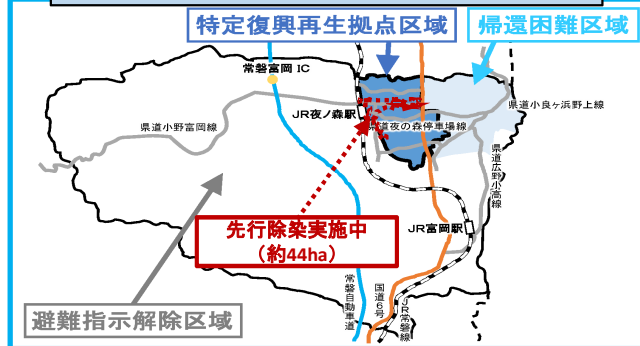
大熊町(2017.11.10認定、約860ha)



【工事状況】

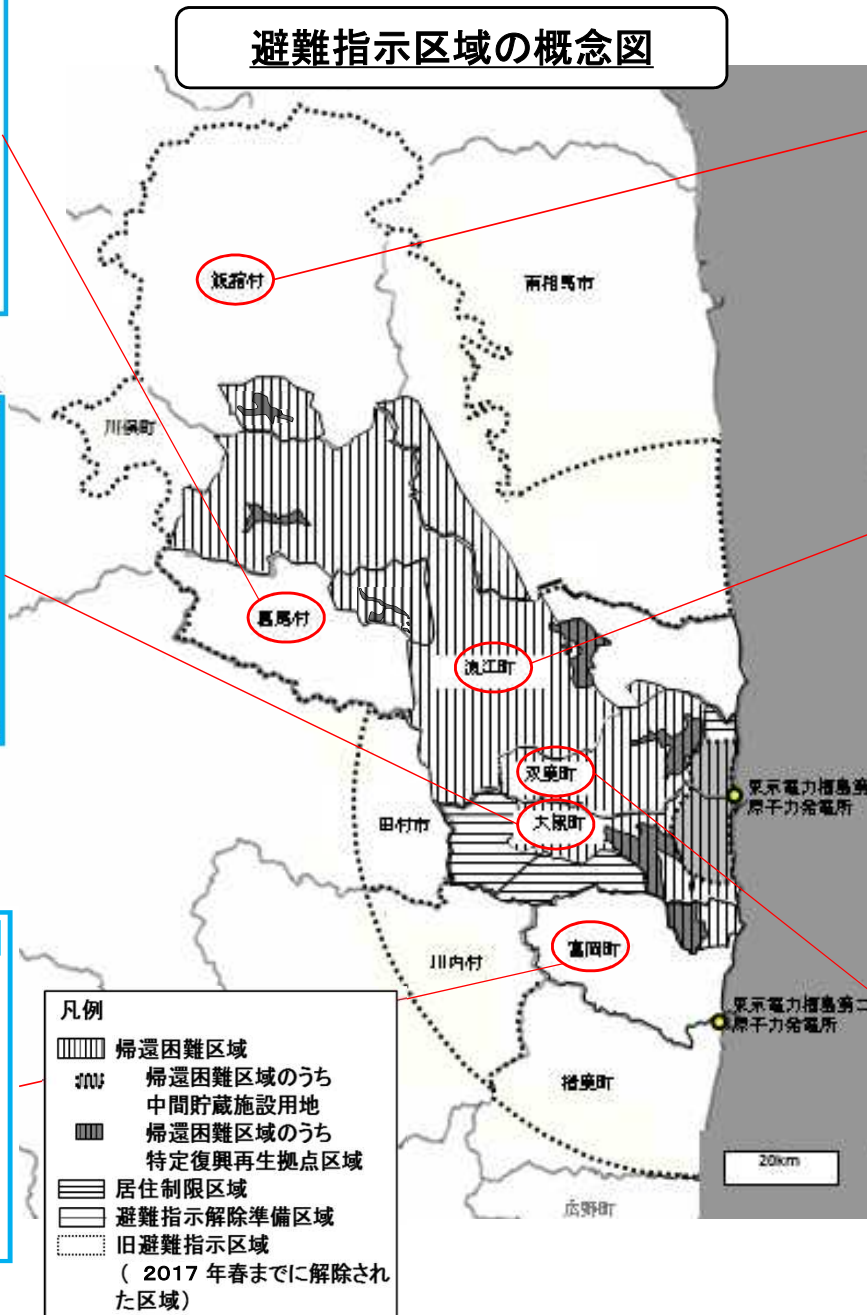
①下野上地区の西エリアを中心とした解体・除染工事(解体460件、除染約160ha): 3月9日着工

富岡町(2018.3.9認定、約390ha)



【工事状況】解体・除染工事について調整中

避難指示区域の概念図



飯舘村(2018.4.20認定、約186ha)



浪江町(2017.12.22認定、約660ha)



【工事状況】

①3地区における解体・除染工事: 5月30日着工予定

双葉町(2017.9.15認定、約560ha)



【工事状況】

①復興シンボル軸解体・除染工事(解体55件、除染7ha): 12月25日着工
②駅東等解体・除染工事(解体640件、除染約90ha): 2月13日着工

田村市地見城仮置場の原状回復工事に着手

別添 4

じげんじょう

- 名称：地見城仮置場（所在地：田村市）
- 保管開始：平成24年10月
- 最大除去土壌等数量：3,050袋（平成30年5月17日までに、全量搬出済み）
- 面積：約0.2ha
- 原状回復工事：平成30年5月21日より、現場発生材の撤去及び整地等を実施中
- 用地の活用方法：平成30年9月より田村市の基盤整備事業に引き継ぎ、農地として再生予定

搬出前の仮置場全景



除去土壌等の搬出



現場発生材の撤去
（下部シートの撤去）



除染特別地域（直轄除染）における除染仮置場等の状況について

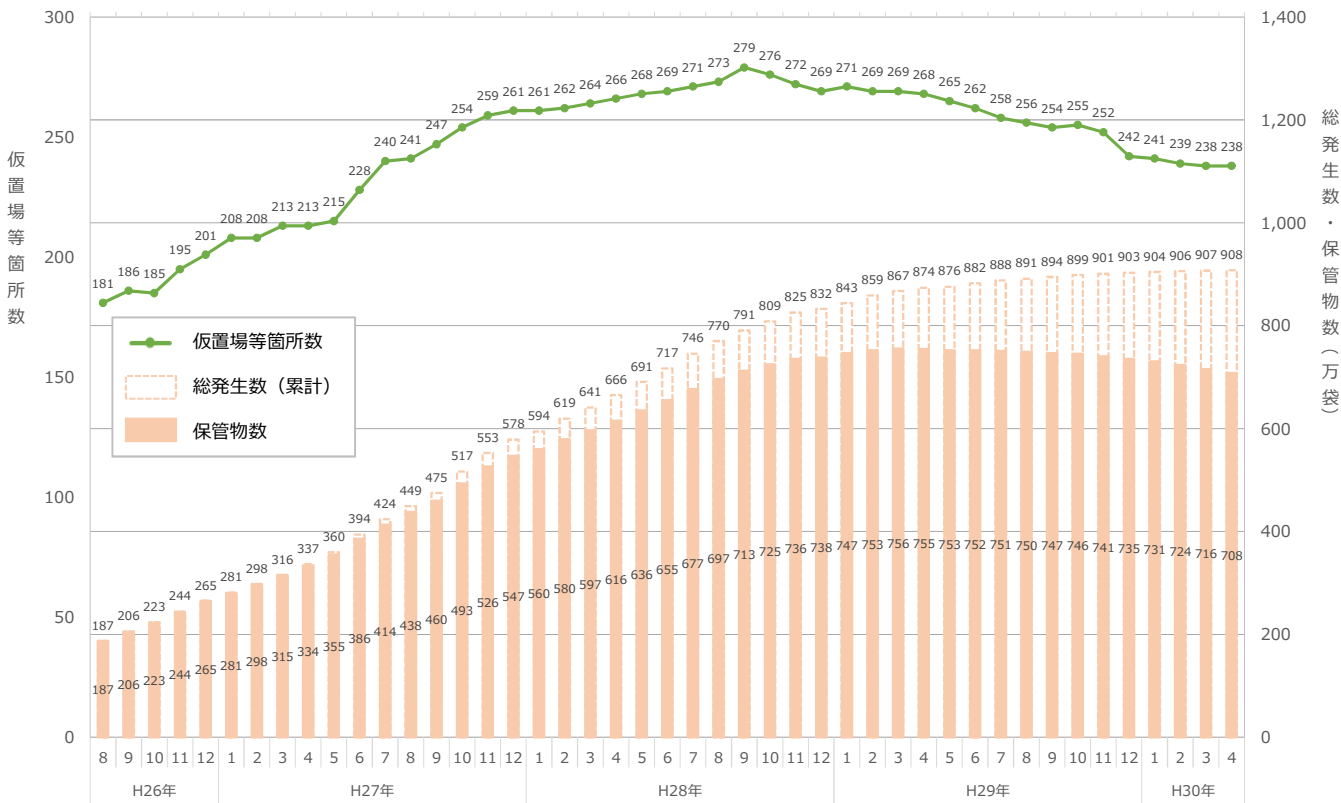
平成30年5月25日
(平成30年4月30日時点)

仮置場等の搬出・原状回復の進捗状況

市町村	仮置場等の総数	うち		
		保管中	搬出完了	原状回復完了
田村市	6	5	0	1
川内村	2	2	0	0
檜葉町	25	21	2	2
大熊町	18	13	4	1
川俣町	43	42	1	0
葛尾村	33	25	5	3
飯舘村	102	83	8	11
南相馬市	18	13	0	5
浪江町	41	22	3	16
富岡町	22	8	2	12
双葉町	11	4	1	6
合計	321	238	26	57

注1) 仮置場等 : 仮置場のほか、一時保管所、仮仮置場等を含む。
注2) 保管中 : 除去土壌等が保管されている仮置場等を示す。
注3) 搬出完了 : 除去土壌等の搬出が完了し、原状回復等の作業中の仮置場等を示す。
注4) 原状回復完了 : 原状回復作業等が完了した仮置場等を示す。

仮置場等箇所数と保管物数の推移



注1) 仮置場等箇所数 : 除去土壌等を保管している仮置場等の箇所数を示す。
注2) 保管物数 : 仮置場等で保管している数で、単位は「袋」。1袋当たりの保管物の体積は、おおむね1m³（ただし、保管物の体積減少により、1袋が1m³より小さくなる場合もある）。
注3) 除去土壌等の総発生数約908万袋の内訳は、保管物数約708万袋、搬出済み数 約200万袋（うち仮設焼却炉への搬出は約169万袋、中間貯蔵施設等への搬出は約30万袋）

特定廃棄物埋立処分施設への搬入状況

平成 30 年 5 月 25 日

【最新の進捗状況】

搬入量（袋数）		
期間	実績（袋）	累計
5/16～5/22	1,294	19,862

※搬入は平日のみ実施しています。

※搬入量（袋数）は天候や調整状況により変動します。

【これまでの進捗状況】

搬入量（袋数）		
期間	実績（袋）	累計
平成 29 年 11 月	707	707
平成 29 年 12 月	2,746	3,453
平成 30 年 1 月	1,866	5,319
平成 30 年 2 月	2,523	7,842
平成 30 年 3 月	4,060	11,902
平成 30 年 4 月	4,965	16,867
平成 30 年 5 月(22 日まで)	2,995	19,862

搬入状況や環境モニタリング結果など、特定廃棄物埋立処分事業の進捗状況については、ホームページにて公表しています。

http://shiteihaiki.env.go.jp/tokuteihaiki_umetate_fukushima/progress/